



真空機器製品 修理依頼書



修理を依頼される際には、本用紙(裏、表2ページ)に必要事項を明記の上、修理を依頼する機器に添付して下さい。



修理依頼書に必要事項が記入されずに送付されてきた場合、修理ができず返却することがありますので、必ず記入して下さい。

故障状況

できるだけ詳しく記載して下さい。

.....
.....
.....
.....
.....
.....

装置名 / 型式

シリアルNO .

/

納入年月日

装置使用状況の詳細

使用図を付け、できるだけ詳しく記載して下さい。

.....
.....
.....
.....
.....
.....

1.装置と接触した物質一覧

a) _____	b) _____	c) _____
d) _____	e) _____	f) _____
g) _____	h) _____	l) _____

2. 上記 1. の物質の取り扱いにおける諸注意

.....
.....
.....
.....
.....

3. 前ページ1.を こぼしたり、漏れたり、人体に接触した場合の対応策

.....

.....

.....

.....

.....

.....

4. その他の注意事項

.....

.....

.....

.....

宣言

修理を円滑に行うため、どちらかにチェックマークをいれて下さい。

有毒性、放射性、その他危険性のある物質ではありません。

送付した製品は安全性に問題がないことを保証します。

有毒物質、その他危険性のある物質はポンプで吸引していません。又、製品とも一切接触していません。

反応製品は有毒ではありませんし、危険性のある物質でもありません。

製品はPCB、PCT、及び同種の物質の、吸引または接触は、していません。

オイル及びポンプで吸引した物質は全て排出してあります。

有毒性、放射性、その他危険性のある物質です。

製品と接触、吸引したそれぞれの有毒物質、またはその他危険性のある物質は、全て本修理依頼書に記載されている記述に相違ありません。

輸送時の確認

輸送時の安全のため、下記の 欄にチェックマークを入れて確認して下さい。

オイル、吸引されていた物質は完全に排出しましたか？

ポンプ内部を完全に清掃しましたか？

吸引口 / 排気口のキャップは閉めましたか？

冷却水の入口 / 出口を密封しましたか？

きちんと梱包しましたか？

会社名： _____

部署名： _____

お名前： _____

ご住所： 〒 _____

Tel : (_____) _____ - _____

Fax : (_____) _____ - _____